

カラーの紙粘土でかわいいオリジナルのボールペンをつくりましょう

カラフルなボールペンをつくらう

作品づくりのオススメポイント

- 色の3原色と呼ばれる、赤・青・黄色に白色の粘土を混ぜる事により色々な色ができる事が学べます。
- 色粘土を使う事により、絵の具の練り込みや、乾燥後の着色の時間が短縮できます。
- 低学年でも簡単に短時間でカラフルな作品がつけ、完成した作品は家などで使う事ができます。

用意するもの



- カラフル紙ねんどセット (M)
- ボールペン替芯 (市販品)
- 粘土板
- ヘラ

1



市販のボールペンの取り替え用の替芯を用意します。

POINT ボールペン替芯には、太さや長さの違うものがあります。

2



4色の色粘土を混ぜて好きな色をつくりま

POINT できるだけ沢山の色をつくっておくとカラフルな作品に仕上がります。

3



出来た色粘土は乾燥しないようポリ袋に入れておきます。

POINT 包装用のチャック付き袋は粘土を入れておくのに最適です。

4



持ち手になる部分を丸めてつ

POINT 粘土はボールペン替芯が隠れる大きさにしましょう。

5



ボールペン替芯を差し込み、外れないように

POINT ボールペン替芯の描けない方から粘土に差し込みます。

6



好きな形をつくり、仕上げて完成

POINT 粘土は押し付けるだけでなく、回りをしっかりなじませます。



カラフル紙ねんどセット (M) でボールペンの作品が2~5個程度できます。